



くすの木

基本理念：地域に信頼され親しまれる病院を目指します。

野村病院だより「くすの木」は、医療法人メディカルパークのトピックスやイベント等をお知らせする情報満載の季刊誌です。

“伝統と信頼”を継ぎ、“進化”を重ねる ～地域に寄り添い親しまれる医療をこれからも～

Vol.101

2026.1



理事長兼病院長
寺山 弘志

新年あけましておめでとうございます。平素よりメディカルパーク野村病院の取り組みに温かいご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。本年、私は理事長として初めて新しい年を迎えるにあたり、身の引き締まる思いと同時に、皆様と共に歩める心強さを感じております。

2026年は、私自身が還暦という節目を迎える年であり、当院にとっても新病院建設がいよいよ大きく動き出す重要な一年となります。これからの地域医療をより良いものにしていくため、私たちは「安心して選ばれる病院」であり続けるだけでなく、「地域の未来を支える病院」として、一歩ずつ確かな前進を重ねていきたいと考えております。地域の先生方には、日頃より温かなご協力とご助言をいただき、深く御礼申し上げます。連携を通じて患者様の力になれることが、私たちの大きな励みです。これからも共に地域を支えるパートナーとして、より良い関係を築いてまいりたいと思っております。

そして、何よりもお伝えしたいのは、当院の力の源は職員の皆様一人ひとりであるということです。皆様の丁寧な対応、確かな技術、そして患者様に寄り添う姿勢が、病院の信頼を支え続けています。理事長として、皆様が安心して働き、力を発揮できる環境づくりを全力で進めてまいります。

患者様にとって安心できる病院であること、地域にとって頼れる存在であること、そして職員の皆様にとって誇れる職場であることを目指し、本年も力を尽くしてまいります。どうぞ2026年もよろしくお願い申し上げます。



病院長補佐
多幾山 渉

新年明けましておめでとうございます。

昨年4月より、井上前理事長の配慮で病院長補佐として病院スタッフに加わり、この度初めての正月を迎えました。長年にわたり外科医として医療に携わってきましたが、地域医療を主体に行っているこの病院に貢献するために何ができるのか、当時は心配な面もありました。その上、この9か月の間に病院は急速に変革し、昨年7月よりトップが整形外科の寺山新理事長に交代し、股関節や膝関節の手術治療やリハビリテーションを行う「人工関節センター」を中心とする病院に発展してきました。しかし、従来行っていた急性期医療後の療養、高齢者の医療・介護、終末期医療など、所謂地域医療を続けなくては「地域に信頼され親しまれる病院」にはなれません。このような中、次第に自分の役割も明確になってきました。それは三遊間診療と言えるのではないかでしょうか。NHK的にかっこよく言えばドクターGですかね。三遊間診療には長年の診療経験を活かすことが出来ますが、その守備範囲の広さは外科専門医のそれをはるかに超えるもので、一筋縄では行かない難しさを感じずにはおれません。患者さん、地域の医療関係者、当院のスタッフなど皆様よりご指導ご協力を賜りながら、三遊間診療に取り組み、少しでも地域医療に貢献したいと思っております。個人的な話で恐縮ですが、先日安佐医師会からの連絡で、今年喜寿を迎えることを知りました。年を取るのは驚くほど速いですね。ともあれ、今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



病院長補佐
高永甲 文男

新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年度は、理事長が井上秀樹先生から寺山弘志先生へ、看護部長が田村幸美さんから水村めぐみさんへと代わり、病院としては大きな変革の年となりました。また、昨年4月より元安佐市民病院院长の多幾山渉先生が加わり、大きな力をいただいています。

一昨年より、整形外科で「人工関節センター」を立ち上げ、股関節および膝関節の手術を中心に数多くの手術が施行されています。個人的な話になりますが、私は10年前に寺山先生に両側股関節の手術を受けました。大変感謝しています。また、「地域に信頼され親しまれる病院」の基本理念に基づき、急性期～慢性期疾患、終末期医療、高齢者医療などにも引き続き対応させていただいている。

私は乳腺と甲状腺疾患を中心に診療していますが、それぞれの疾患の奥深さを感じています。微力ながら、今までの経験を生かし最新の知識を得ながら、患者さんの気持ちに寄り添って診療させていただこうと思っています。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



12/6(土) イオンモール広島祇園で市民公開講座が開催されました!



膝関節・股関節の最新治療～やりたいことができる関節に!～

申込み募集の翌日には満席となり、当日は参加者122名の大盛況ぶりにて終了しました!

プログラム 1

膝の痛みと向き合う

～最新ロボット技術で広がる選択肢～

整形外科部長 内藤Drの講演では、膝関節の機能の紹介や膝の痛みの原因の特定、診断することの重要性について説かれ、メインテーマの変形性膝関節症の初期から末期まで進行具合の症状説明、治療方法を提示された。最終的には手術となるが、特に人工膝関節置換術と、手術支援ロボットについて詳説された。



プログラム 2

歩くと股関節が痛い…

そのときどうすれば? 最新の診断と治療

理事長兼病院長 寺山Drの講演では、股関節の仕組みや病気、特に変形性股関節症、大腿骨頭壞死症の説明をされた。次に股関節疾患の診断方法、メインテーマの変形性股関節症の初期から末期まで進行具合の症状説明をされた。最終的手段の手術に関しては、人工股関節置換術の適応拡大した現状(インプラント、早期回復、低年齢化)と、手術支援ロボットで生体に近い股関節の再現について詳説された。



プログラム 3

変形性関節症のための大事な運動

リハビリテーション科の松田診療支援部長兼科長からは、痛みにより、動かなくなると筋力低下、関節可動域制限など負の連鎖が起こるため、体調に合わせた適度な有酸素運動、筋力トレーニング、ストレッチなどの運動療法についての説明があった。運動の強度はそれぞれだが、ゆっくりとしっかり動かす、運動を習慣化する、長時間は避け、関節が痛む人は動かさず運動するなどの助言があった。その後リハビリテーションスタッフも参加して、座ってできる運動や立ち上がりの練習を会場の参加者とともに行った。



質疑応答

質疑応答では、手術をするべきか、手術するなら手術時期のタイミングについて知りたいという質問が目立ちました。

手術は誰でも抵抗があり、痛みをどうとらえるかが重要。手術を決心するかは専門医と納得いくまでよく相談すること。

一方で、手術時期が遅すぎるとリハビリをしても回復が遅いこともある。決心が重要!

手術をせずに股関節を元気に保つ方法も伝授されました。

日々最多の担当患者を受け持つ小西外科部長。訪問診療でも地域医療を支える頼れる存在です。

インスタも見てね!



今回お申込みいただいた皆さんの中でご参加できなかった方々、またの機会もありますので次回もぜひお申込みいただくようお願いいたします。

10/29(水)晴天の午後、病院敷地内に

「VELYS™ロボット支援ソリューション」【VELYS™RAS】登場!



VELYS™RASは、ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)メディカルカンパニーの手術用ロボット手術ユニットで、手術室内に調和するコンパクトさと術前から術中・術後までの工程削減につながるデザインを評価され、2022年度グッドデザイン賞を受賞しています。



ハンズオンデモ実施ができるMobile Lab



「人工膝関節置換術にシンプルさ」というコンセプトどおり機能的に非常にコンパクトな設計



ハンズオンデモストレーションを受ける
寺山理事長と内藤整形外科部長



新しい手術支援ロボットを使用して
製品特性や一連の操作を体験中

従来の手術室に設置した大型設備と異なり、シンプルで正確なロボットシステムにより、医師の作業負担も軽減され、手術全体の効率化に貢献し、手術の安全性と患者様への負担軽減につながることが期待されます。患者様にとってより良い医療を提供することを目標にこれからも革新的な取り組みをしていきます。

11/9(日)
RUN伴
(らんとも)



「認知症になつても安心して暮らせる町」を目指し、職員も二つのタスキをつなぎゴールを目指すイベントに参加しました。

外来診療担当医一覧

科目	時間	月	火	水	木	金	土
消化器内科	午前		三田村		池田		
	午後		三田村		○	長崎	
循環器内科	午前	落海		北川		東	
	午後				○		
外科	午前	多幾山		小西	多幾山	多幾山	小西
	午後	小西			○	小西	
乳腺	午前	高永甲・木村	高永甲	高永甲		高永甲	高永甲(第1・3・5)
	午後		高永甲	高永甲	○	高永甲	
整形外科	午前	寺山・武田	内藤	寺山・隅田	寺山・内藤	内藤	寺山(第1・2・3・4) 内藤(第5)
	午後			寺山	○		
神経内科/パーキンソン専門外来	午前						久米(第1・3・5) 森野(第2)
神経内科てんかん・頭痛・物忘れ外来	午後			荒木	○		
脳神経外科	午前						
	午後		広島大学(16:00まで)		○	広島大学(16:00まで)	

○…お電話にて、お問い合わせください。

外来診療のご案内

- 内科(消化器・循環器・呼吸器・内分泌・神経・内視鏡)
- 外科(消化器・肛門・乳腺・呼吸器)
- リハビリテーション科 ●皮膚科
- 脳神経外科 ●整形外科

TEL 082-875-1111

FAX 082-850-2825(地域連携室直通)
受付時間/午前8:30~12:00 午後13:00~17:00

午前の診療は予約制です。ご予約のない患者様は担当医以外の診察となる場合がありますのでご了承ください。

総合診療科 診察時間

	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	休
午後 14:00~17:00	○	○	○	○	○	休	休

*ただし初診および急患は予約の有無に限らず随時診察いたします。

アクセスMAP



●広交バス「祇園出張所前」下車・徒歩3分

●可部線「下祇園駅」下車・ゆめテラス祇園方面へ徒歩3分



医療法人メディカルパーク
野村病院

Tel 731-0138 Hiroshima City, An佐 South District, Toyosato 2丁目42-14

TEL 082-875-1111 FAX 082-875-6125

<https://www.medical-park.jp/>